

科目名	情報セキュリティ							年度	2024	
英語科目名	Information security							学期	前期	
学科・学年	A I システム科 1 年次		必／選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	岩堀 信一			教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロジェクトマネージャ	
【科目の目的】										
本授業を受講する学生は、ネットワークを介した不正攻撃、コンピュータウイルスの仕組みや対策、ファイアウォールの原理などのネットワークセキュリティ、共通鍵暗号、公開鍵暗号、ハッシュなどの暗号技術、暗号理論を応用した認証技術、電子透かし技術、セキュリティ監査およびセキュリティの標準、法規についての知識を身に着け、セキュリティマネジメント手法や対策など実学に基づく専門能力として社会で活用できるようになることを目的とする。										
【科目の概要】										
この授業では、教科書に基づいた補助資料を活用しながら、講義形式で学習する。また、毎回の授業で、学習の理解度を高めること知識の定着を狙いとした課題を提示する。										
【到達目標】										
セキュリティ技術の基本として暗号化、フィルタリングなどの知識を深め、セキュリティマネジメント、セキュリティ対策等の応用や活用例を知り、実社会において理解、活用ができるようになることを目標とする。また、近年のサイバー攻撃事例を学び、セキュリティに関連する話題、ニュース記事を理解し、興味を持ち、常にセキュリティ関連のトレンドの追いかけることができるようにする。										
【授業の注意点】										
本授業は、積み上げ形式で学習を進めるため、安易な理由による遅刻や欠席をしないように自己管理を求める。また、毎回の授業において、わからないことがあれば、積極的に質問して疑問点を解消するように心掛けること。万が一、止むを得ない理由で授業を欠席する場合は、教科書や補助資料も活用して自己学習を行い、翌週の授業に備えるようにする。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル16 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	情報セキュリティの定義と管理対象を理解し、身近にある情報資産を洗い出す行うことができ、FEの同テーマの問題を解答できる。	情報セキュリティの定義と管理対象の基本概念を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	情報セキュリティの定義と管理対象の基本概念を理解している。	情報セキュリティの定義と管理対象の基本概念を理解しようと努力をしている。	情報セキュリティの定義と管理対象の基本概念を理解していない。					
到達目標 B	マルウェアの脅威や様々な不正アクセス手法の基本概念を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	マルウェアの脅威や様々な不正アクセス手法の基本概念を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	マルウェアの脅威や様々な不正アクセス手法の基本概念を理解している。	マルウェアの脅威や様々な不正アクセス手法の基本概念を理解しようと努力している。	マルウェアの脅威や様々な不正アクセス手法の基本概念を理解していない。					
到達目標 C	暗号化技術とデジタル署名の基本概念を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	暗号化技術とデジタル署名の基本概念を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	暗号化技術とデジタル署名の基本概念を理解している。	暗号化技術とデジタル署名の基本概念を理解しようと努力している。	暗号化技術とデジタル署名の基本概念を理解していない。					
到達目標 D	ネットワーク・セキュリティ対策の基本概念を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	ネットワーク・セキュリティ対策の基本概念を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	ネットワーク・セキュリティ対策の基本概念を理解している。	ネットワーク・セキュリティ対策の基本概念を理解しようと努力している。	ネットワーク・セキュリティ対策の基本概念を理解していない。					
到達目標 E	セキュリティ関連法規の基本概念を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。	セキュリティ関連法規の基本概念を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。	セキュリティ関連法規の基本概念を理解している。	セキュリティ関連法規の基本概念を理解しようと努力をしている。	セキュリティの関連法規の基本概念を理解していない。					
【教科書】										
「なるほど！情報セキュリティ」株式会社 インフォテック・サーブ										
【参考資料】										
無し										
【成績の評価方法・評価基準】										
課題 60% 授業毎の学習内容の理解度向上と知識の定着を目的とした課題によって評価する										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

